

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市営駐車場
指定管理者	株式会社パーキングサポートセンター
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
施設所管課	総務部 管財課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者台数	240,594	288,544	新型コロナウイルス感染防止のため、市民会館や市のイベントが中止となり、総出庫台数は47,950件の減少、うち用務来庁者数8,547件減少、一般来庁者数39,403件減少となった。

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	24,575,545	27,826,296	
（うち指定管理料）	24,575,545	27,826,296	指定管理者の提案による
（うち利用料金）	—	—	
（うちその他）	—	—	
支出金額(円)	24,575,545	27,826,296	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>指定管理者任命の初年度ということもあり、まずは状況を把握する事と駐車場をきれいにする事に重点を置き対応致しました。処理の仕方や対応方法を確認しながらの対応となりましたが、場内美化や経費の削減には貢献できたと感じております。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	前年度と指定管理業者が変更となったが、施設の運営について滞りなく引き継ぎしており、おおむね事業計画書どおりに実行できたため良好といえる。また、前指定管理者から引き継ぎ、場内に無料Wi-Fi設備も設置されており、サービスの充実にも努めることができている。
利用状況に対する評価	指定管理者の取り組みによって利用者数が増減されるようなものではないため、評価は困難であるが、周辺のイベント等を事前に把握し、混雑時等における利用者の安全確保に努めることができている。
自主（指定）事業に対する評価	実施する事業なし。
施設維持に対する評価	設備周辺の樹木について、一部管理が行き届かず枯らしてしまった報告を受けたが、その他清掃、剪定、修繕について、高圧洗浄機を利用した設備清掃等おおむね良好な維持管理ができている。
収支状況に対する評価	指定管理料の範囲内で支出がまかなえており、問題はない。
総合評価	マニュアルの整理や業務引継において改善の余地はあるが、おおむね良好といえる。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市斎場
指定管理者	株式会社 五輪
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 市民課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
人体受付件数(件)	2,614	2,512	高齢化社会のため、増加したと思われます。新型コロナウイルス感染者火葬を実施しており市内者、市外者の件数増にも少し関係しています。
小動物受付件数(件)	1,703	1,851	減少しましたが、ペット人気は高いため今後増加すると思われます。

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	92,207,346	86,109,502	
(うち指定管理料)	90,271,000	84,958,342	人件費、委託費の増額のため
(うち利用料金)	871,200	1,151,040	新型コロナウイルス感染防止のため減収になり賃借料の補填を行い減収
(うちその他)	1,065,146	120	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	85,025,193	85,142,356	計画通り
燃料費、光熱費、修繕費、備品費の精算金額(市への返金金額)	5,810,762	4,322,658	

3 自己評価

自己評価コメント	職員の火葬技術の向上、接遇研修を積み重ねていき増加する受付件数の中、滞ることなく運営できた。日々の業務を考え利用者に安心と、やすらぎを与えていけるよう、今後も努力してまいります。
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染者の火葬対応や、細やかな配慮により利用者に寄り添った運営ができています。 ・葬祭業者及び霊柩車の運行事業者と連絡調整を行うことで、配車漏れを防止し、安定した火葬業務が実施できている。
<p>利用状況に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬件数は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり昨年より増加し、今後も超高齢社会の影響等により、増加していくと想定している。施設が老朽化している中で、安定的な火葬が提供できるように、火葬炉の保守点検や火葬の運営体制が効率的に実施できている。
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・喫茶、売店、自動販売機の委託を実施している。利用者のニーズを掌握し、軽食メニューの充実を図る等、利用者の満足につながるようお願いしたい。
<p>施設維持に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・修繕は優先順位をつけ、計画的に実施されている。 ・駐車場から施設までの通路表示設置や、トイレのウォームレット設置等、できることから環境の整備を行っている。
<p>収支状況に対する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な火葬運営を実施し、経費削減に努めているが、超高齢社会を迎え、今後も火葬件数の増加が見込まれるため、より効率的な火葬業務の運営への研鑽をお願いしたい。
<p>総合評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化が進んでいる中で、施設の管理、設備のメンテナンス等十分実施されており、利用者に寄り添った、きめ細やかな対応等も評価している。 ・利用者からの声については、月に1回のアンケート報告とともに、必要なものについては、随時報告がされている。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市民会館
指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	48,264	218,126	新型コロナウイルス感染症対策のため、4月9日～5月22日まで休館、大型催事の相次ぐ中止、加えて収容人数制限等により利用者数が大幅に縮小した。
施設稼働率(%)	25	45	新型コロナウイルス感染症対策のため、4月9日～5月22日まで休館、大型催事の相次ぐ中止、加えて収容人数制限等により施設稼働率が大幅に減少した。 各四半期稼働率は次の通り。 第1四半期 24% 第2四半期 22% 第3四半期 26% 第4四半期 27%

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	117,430,414	141,263,626	新型コロナウイルス感染症に伴う休館等
(うち指定管理料)	91,028,524	96,191,000	余剰金精算
(特定修繕費)	800,000	0	
(うち利用料金)	12,270,957	30,916,394	新型コロナウイルス感染症に伴う休館等
(うちその他)	13,330,933	14,156,232	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	121,799,761	136,684,204	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>(会館施設利用)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策のため、休館・人数制限等イレギュラーな対応が続いたが利用者様には丁寧に対応し大きな問題なく運営できた。</p> <p>また、休館の案内・キャンセルの受付・利用料金の還付手続等、</p>
----------	---

通常の業務以外の多くの事務作業が発生したがトラブルなく実施することができた。

(会館実施事業)

～中止・延期事業～

本年度は指定事業2本と、自主事業7本を実施した。

指定事業では新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館や自粛要請などで、「第31回せせらぎコンサート」、子ども対象事業「仮面ライダースーパーライブ」「地域資源活用事業」の3事業を次年度に延期した。

また「伝統芸能事業」はコロナ禍のため練習ができず中止となった。自主事業「プレミアムコンサート ベンチャーズジャパンツアー」「プレミアムコンサート キエフ・クラシック・バレエ」はいずれもコロナ禍のため演者が来日できず中止、「エンタメステージ 爆笑よしもお笑いまつり」1本と「加古川シネマシリーズ」2本のうち1本が中止、「地域連携プログラム アウトリーチ」は密を避けるという意味もあり、中止とすることとした。

～実施事業～

指定事業「加古川市民大学講座」はコロナ禍も加わり、参加者数が目標に届かなかったが、2本の講座とも参加者から好評をいただくなど充実した内容だっただけに集客に課題を残す結果となった。自主事業「フジコ・ヘミング&古澤巖 奇跡と魂のコンサート」は世界的アーティストの公演ということもあってコロナ禍にもかかわらずほぼ満席となった。

プレミアムコンサートのうち「ベンチャーズ」と「キエフ・クラシック・バレエ」はコロナ禍のため来日できず中止、エンタメシリーズの「爆笑よしもお笑いステージ」も目玉である新喜劇がコロナ禍のため練習ができず中止、「地域連携プログラム アウトリーチ」も密を避ける意味から中止となったが、その他の事業は実施することができた。

市内及び近隣市町から参加者が集まる地域連携プログラム「加古川文化フェスティバル」では参加団体もコロナ禍により練習ができないことや、外出への不安から高齢者の参加辞退が相次いで非常に厳しい条件だったが、参加者からは「この状況の中で舞台に立てただけでもうれしい」という声が聞かれた。

「社会貢献プログラム 陸上自衛隊中部方面音楽隊コンサート」は市制70周年記念ということや、柴田隊長が加古川観光大使に任命され当日委嘱式でお披露目となるなど話題も多く、大変盛り上がった。「市民参加プログラム 大ホールひとりじめ～スタインウェイを弾こう」は当初新型コロナウイルス感染症対策のため演奏間隔をあけて開催したため1日の演奏者枠を減少させたが、応募が多かったため追加日程を組んで対応した。

(経費削減)

新型コロナウイルス感染症対策による利用自粛によって利用が減少し、結果的に光熱水費が予算に対して31%減少した。

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>施設の運営や維持管理については、提案書、仕様書、事業計画書に基づき実施された。アンケートや提案箱の設置等により、利用者のニーズを受け業務改善、サービスの向上に努めている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、施設利用者数や稼働率は前年度実績や目標値を下回った。今後の事業展開に期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止又は延期となる中、「陸上自衛隊中部音楽隊コンサート」や、世界三大ピアノであるスタインウェイの演奏体験「大ホールひとりじめ」など、市民が楽しむ機会を提供した。また、若年層と中高年層のニーズに合った事業をバランスよく実施しており、文化発信の場として充実した事業を展開していると評価できる。今後も新たな市民ニーズを掘り起こした新規事業について期待したい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃、植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入のうち、指定管理料が全体の8割弱を占めている。利用料金収入は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり予定より落ち込んだ。支出については、必要な修繕・備品購入を行い適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受け、多くの事業で目標値を下回る結果となったが、そういった中でも目新しい事業を行い、市民から好評であったことは評価できる。利用者数、利用料金収入について目標値を達成できるよう、利用者ニーズを把握しそれに対応したさらなる事業展開に期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川総合文化センター
指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	63,029	151,125	新型コロナウイルス感染症による休館や利用制限によるキャンセルにより減少

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	141,444,397	138,421,207	レストラン売上好調
（うち指定管理料）	97,748,532	97,091,908	光熱水費余剰金返還
（うち利用料金）	19,066,059	25,711,064	新型コロナウイルス感染症対策
（うちその他）	24,629,806	15,618,235	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	133,656,975	133,228,892	新型コロナウイルス感染症対策

3 自己評価

自己評価コメント	<p>貸館についてはPR努力により、新規利用者も増加しつつある中、新型コロナウイルス感染症による影響で、利用キャンセルなどが相次ぎ、大幅に利用率、利用料収入が減少した。加えて安定していた駐車場収入も激減。事業については感染防止対策の結果、当初計画通りに実施することができず、年明けの1~3月で急遽小さなイベントをたくさん入れる結果となった。今後も新型コロナウイルス感染症対策を継続しなければならないが、そんな中でも実施できる事業を考えて、影響を最小限に抑えなければならない。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もある中ではあるが、円滑に運営できている。また、事業実施計画に基づいた特色ある事業を行ったことは評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響等により、利用者数、稼働率、利用料金収入等の各数値は前年度を下回った。今後の事業展開に期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止又は延期となる中、「総文カルチャー」や、「企画美術展」などを行い、市民が楽しむ機会を提供した。施設の特色であるプラネタリウムを組み合わせた朗読など工夫をこらした事業を数多く行っていることは評価できる。今後も市民ニーズを把握した新規事業について期待したい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入のうち、指定管理料が全体の7割弱を占めている。利用料金収入は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり予定より落ち込んだ。また、必要な修繕・備品購入を行い適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響をうけながらも、基本協定書、事業計画書に基づき、管理運営等について良好に遂行することができた。今後は、事業参加者数、稼働率、利用料金収入について目標値を達成できるよう、利用者ニーズを把握し、それに対応したさらなる事業展開に期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立松風ギャラリー
指定管理者	加古川市美術協会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	8,490	21,392	新型コロナウイルス感染症拡大による休館や外出自粛の影響が理由として大きい
稼働率(%)	40	53	同上の理由

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	21,772,227	21,218,945	
(うち指定管理料)	18,900,339	18,636,874	
(うち利用料金)	1,229,625	2,300,995	感染症でキャンセル続く
(うちその他)	1,642,263	281,076	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	21,127,360	19,600,675	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>新型コロナウイルス感染症の影響はこれまでになかった現象を引き起こしている。市民の心理や社会経済状況が当面一変するとは考えられず、文化施設の管理運営が指定管理制度でいいのか根本的に見直す必要に迫られているように思われる。市民の利用空白期を埋めるべく所蔵作品展を急遽開催することが多くなった。市所蔵作品は増えていないので、展示にいかにか新鮮味を出していくか職員の知恵をめぐらせている。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>地域の文化団体とのネットワークをもった指定管理者が地域に密着したサービスを提供した。特に市内で活躍する作家の美術展や音楽団体のコンサートを行うことにより、地元加古川の芸術文化の振興に寄与している。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>利用者数、稼働率ともに、前年度を下回った。新型コロナウイルス感染症予防のため、施設の利用控えが影響したと思われるが、引き続き1階の展示室の貸館状況に応じて、可能な限り事業を組み入れたことは評価できる。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業として、指定管理者主催事業である美術協会部門別会員展（日本画、写真）を開催しており、指定管理者のノウハウとネットワークを生かした事業展開ができています。また、指定事業においては、多様な企画展を開催しており、チラシ等で利用者へ積極的に周知を行うなど、利用者数増加に向けて努力した点は評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・点検を実施。また、早期に必要な修繕を行うことにより老朽化を最小限におさえる等、適切な維持管理ができています。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>貸館事業による利用料金収入があるが、指定管理料が主たる財源となる。定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、予算の範囲内での執行ができています。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、施設の管理運営や施設維持管理については、提案書、仕様書、事業計画書に基づき適正に遂行、節電等経費削減にも取り組んでいる。また、新規事業の実施、継続的なPRを行い、事業周知を図っている。市所蔵作品展を行うことにより、地元縁のある芸術家の作品を広く市民に知ってもらい、市所蔵の芸術作品を有効活用することができ、施設を有効に利用できている。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川ウェルネスパーク
指定管理者	指定管理者西部共同企業体
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	343,207	522,503	新型コロナウイルス感染症による臨時休館等の影響による
利用料金(円)	34,692,102	72,787,587	新型コロナウイルス感染症による臨時休館等の影響による
図書貸出冊数(冊)	426,286	525,411	新型コロナウイルス感染症の影響により、▲99,125冊 前年度比81.1%、目標値に対して▲93,714冊82.0%となった

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	387,071,611	429,280,284	
(うち指定管理料)	316,545,522	331,736,000	予算通りの運営ができた
(うち利用料金)	34,692,102	72,787,587	健康増進の臨時休館により利用が落ち込んだため減となった
(うちその他)	35,833,987	24,756,697	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	419,560,849	446,457,097	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>コロナ禍の中で、時短営業や人数制限を設けることで何とか年間の行事イベントも開催できるものについては無事開催することができた。また、図書館では会場変更、定員を半分以下にするなどの対策をして7月から行事を再開した。赤ちゃん向けのおはなし会も徐々に参加者が増え、定員に達した場合は回数を増やすなどして対応した。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>複合施設の特長を十分に生かした運営ができています。利用者の声を積極的に取り入れ、また、地元団体や利用者と協力した自主事業の展開をするなど、評価できる事業展開を行っている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、全体的に利用者数が減少している。その中で健康増進施設については、前年度より引き続きプログラムの充実を行った結果、利用目標には届かなかったが、回復傾向がみられる。また図書館については、貸出冊数・来館者数ともに目標値に達していない。引き続き図書館事業等に力を入れ、来館者数の増加に努められたい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業については、健康増進施設で様々な世代、レベルの人向けのクラスで事業を実施し、市民ニーズに応じていることは評価できる。自主事業においては、新たな事業や利用者との協力して行う OPEN DEPARTMENT 等も実施し、好評を博していることは評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。ESCO 事業においては、前年度に引き続き ESCO 事業者との協力により、適切な設備運転により光熱水費の削減をすることができた。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、健康増進施設利用及び貸館による利用料金収入が1割弱で、指定管理料が主な収入源となっている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、概ね計画どおりの執行ができています。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について良好に遂行している。多種多様な自主事業に取り組み新たな事業を行い、複合施設の特長を十分に発揮し、地域コミュニティの中心となっていると評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立漕艇センター
指定管理者	指定管理者西部共同企業体
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	12,748	20,040	緊急事態宣言発令に伴う臨時休館及び、事業等の中止による減
利用料金(円)	3,262,560	2,609,510	カヌー連盟強化選手の長期合宿による宿泊料収入増

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	42,545,330	38,379,539	
(うち指定管理料)	36,584,973	34,986,883	
(うち利用料金)	3,262,560	2,609,510	宿泊利用増による
(うちその他)	2,697,797	783,146	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	44,535,169	39,498,719	委託費増による

3 自己評価

自己評価コメント	<p>令和2年度は大会、イベント等が新型コロナウイルス感染拡大の影響でほぼ中止になったが、近隣小学校(八幡小・別府小・平岡南小の3校)からレガッタ体験の依頼があり、合計235名を受け入れエルゴマシンのレースやボート工作、ウェルネス図書館の協力で紙芝居、陸上でオールの使い方が解るように疑似体験ができるシミュレーターなど使い、少しでも楽しんでいただけるように工夫を凝らした事業を行った。</p> <p>また、新たな大会として、11月に「Head Of The Kakogawa 2020」を企画開催した。加古川水域では初めてとなるロングレースで参加者からは大変好評を得た大会となった。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>職員がボート修理の資格を取得することで、より安全なボートの管理や、不具合への素早い対応ができています。また、利用者の安全を最優先に考え、安全監視体制の徹底や艇保守業務の確実な実施等を行っていることは評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>利用者数は、カヌー連盟長期合宿の新規利用などもあったが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり前年度比で減少した。利用料金収入については、宿泊費及び会議室利用料は目標値を上回ったが、貸艇利用料に関しては、一般利用及び大会が中止になったことで目標を下回った。</p> <p>天候等の外部要因により利用者数が大きく変化する施設であるが、魅力ある事業の展開や施設のPRにより、引き続き利用者数の確保を期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、夏休みボート体験及びエルゴマシンの体験以外が中止となった。自主事業については、クルーのための体力測定が好評であり、オフシーズン中にも多数の参加者を得たことは評価できる。新型コロナウイルス感染症の影響等により実施できなかった事業については、次年度以降に期待したい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費・備品購入費ともに予算の範囲内で必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体では、貸館・貸艇による利用料金収入は1割に満たず、指定管理料が主な収入源となっている。定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行っている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響をうけながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、概ね良好に遂行することができた。体験教室等の実施や、各種ボート大会への積極的な協力などを通じ、ボート競技の普及に寄与している。また、施設の設備、備品の改善に取り組み、利用者の利便性、安全性を向上することに力を入れていることは評価できる。昨年度より加古川市レガッタ実行委員会の事務局として大会運営を行っているため、その経験を活かし、次年度のより良い大会運営に期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川海洋文化センター
指定管理者	S&O グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数（人）	105,206	166,165	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による臨時休館及び利用控え有
図書貸出冊数（冊）	161,239	196,754	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による臨時休館及び図書室システム入替に伴う休館期間有

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額（円）	97,183,581	91,833,980	
（うち指定管理料）	81,758,953	81,771,148	
（うち利用料金）	248,382	492,750	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う臨時休館等
（うちその他）	15,176,246	9,570,082	感染症対策委託費等含む
支出金額（円）	85,953,907	88,658,797	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う、臨時休館や各種のイベント、教室の中止などの対応に尽力せざるを得ない1年だったと感じた。</p> <p>ただ、様々な制限等がある中でも利用者が安心・安全に利用でき、満足いただけるサービス提供の方法を試行錯誤できたことは、次年度以降の施設運営においての大きな経験となった。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>新たな事業を取り入れる等、魅力的な施設となるよう努めており、引き続き期待したい。1年を通してコミュニティの場として親子連れを中心に利用されていることは評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数や稼働率は目標値に達しなかった。引き続きパンフレットの設置や SNS の活用等で施設を PR するなど、利用者増に努められたい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業において、海洋文化事業はシーカヤック教室、海の学習会が目標値を上回った。図書事業はおはなしの時間が目標値を下回り、はじめまして絵本は新型コロナウイルス感染症の影響で実施できなかった。一方、自主事業については、絵画教室が好評であり、目標値を上回った。試行錯誤しながら事業を実施した1年であり、次年度に生かされることを期待したい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費・備品購入費ともに、必要分を適宜執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、利用料金収入等の占める割合が低く、指定管理料が9割を占め、主な収入源となっている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、予算の範囲内で、ほぼ計画どおりの執行ができています。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響をうけながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。特に子ども連れの利用者が多く、海洋文化に関する知識の普及だけでなく、親子で楽しめる事業を多数行い、子育て支援の拠点としての役割も果たしていることは評価できる。本施設は図書室という特色があり、地域の交流拠点のひとつ伴っており、今後も益々、施設の重要性が高まってくると考えられる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川スポーツ交流館
指定管理者	S&O グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	73,897	133,202	感染症拡大防止のための臨時休館・時間短縮営業による

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	103,078,918	119,132,344	
(うち指定管理料)	54,279,645	59,290,000	感染拡大防止措置に伴う臨時休館で発生した光熱水費執行残等の余剰金返還
(うち特定修繕費)	2,331,010	0	
(うち利用料金)	26,930,275	48,533,021	感染拡大防止措置に伴う臨時休館等による
(うちその他)	19,537,988	11,309,323	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	111,949,073	122,140,264	

3 自己評価

自己評価コメント	新型コロナウイルス感染症対策を実施しながらの対応となり、フルサービスの対応は実施できなかったが、年間を通じて、要望・ご意見について迅速に対応。利用者がより満足頂ける環境づくりに尽力した。
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>新たな事業を取り入れる等、魅力的な施設となるよう努めており、引き続き期待したい。1年を通してコミュニティの場として親子連れを中心に利用されていることは評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数や利用料金収入は目標値に達しなかった。引き続きパンフレットの設置や SNS の活用等で施設を PR し、利用者増に努められたい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業については、親子スイミング A や乳幼児わくわく体操等が目標値を上回った。自主事業については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり全体を通して目標値を下回っているが、多様なプログラムを取り入れ、利用者が飽きることなく運動ができるよう取り組んでいることは評価できる。今後、さらに利用者の満足を得られる事業展開を期待する。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費・備品購入費ともに、必要分を適宜執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、利用料金収入が 3 割弱、指定管理料が 5 割強を占め主な収入源となっているが、おおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響をうけながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。指定管理者の変更ということもあり、既存のプログラムの見直しや新規事業が多くあった。引き続き、継続性の高い利用者に安定して利用されるよう期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	浜の宮市民プール
指定管理者	S&O グループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	0	60,590	令和2年度全日程中止のため

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	5,619,878	34,082,959	
(うち指定管理料)	2,473,424	7,193,635	感染拡大防止措置に伴う臨時休館で発生した光熱水費執行残等の余剰金返還
(うち利用料金)	0	23,366,765	全日程中止による
(うちその他)	3,146,454	3,522,559	感染症対策委託費等
支出金額(円)	8,779,751	34,129,977	

3 自己評価

自己評価コメント	感染症により全日程中止となったが、次年度以降の運営ができるよう維持管理を適正に実施した。
----------	--

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の運営に期待したい。
利用状況に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の利用促進に期待したい。
自主（指定）事業に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の事業展開に期待したい。
施設維持に対する評価	定期的な清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費共に必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。
収支状況に対する評価	収入のうち、利用料金収入は、全期間休業のため無かった。支出については、修繕費、備品購入費等適切に執行されている。
総合評価	新型コロナウイルス感染症による影響をうけ、全期間休業とはなったが、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市ウォーキングセンター
指定管理者	農事組合法人 みとろ生産組合
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	2,375	4,008	新型コロナウイルスにより閉館・自主事業の減少により、前年度比41%減となった。

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	4,748,858	4,397,456	
(うち指定管理料)	4,503,842	4,397,443	
(うちその他)	245,016	13	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	4,748,858	4,397,456	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>緊急事態宣言により閉館・自主事業の中止があり、全体の来館者数は減少したが、研修室の利用者は、増加した。</p> <p>利用者からは、自然豊かで静かな場所にあり気持ちよく利用ができると高い評価を受けているものと認識している。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス） に対する評価</p>	<p>同エリアに拠点を置く指定管理者としての強みを生かし、同指定管理者が管理運営する近隣のみとろフルーツパークと連携した事業を行うなど、地域密着型施設として事業展開している。リピーターや自主事業による新規利用者も増えており、施設を知ってもらう努力をしていると評価する。</p>
<p>利用状況に対する 評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今期は前年度と比べ利用者数が大幅に減少した。写真展や他施設との連携事業を行っているが、やむを得ず中止にしたものも多かったため、利用者数に影響が出た。</p>
<p>自主（指定）事業 に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、今期は前年度と比べ利用者数が大幅に減少した。写真展や他施設との連携事業を行っているが、やむを得ず中止にしたものも多かったため、利用者数に影響が出た。</p>
<p>施設維持に対する 評価</p>	<p>日常点検・清掃（トイレ、洗体室、鏡、床）を毎日2回実施する他、週1回窓ガラス定期清掃を実施。また、屋外の植木・芝生の手入れも行い、施設を適切に維持管理できている。</p>
<p>収支状況に対する 評価</p>	<p>収入は、貸館業務がないため指定管理料がほぼすべてを占めている。定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行っているが、備品購入費について新型コロナウイルス感染症対策にともなう手配もあり予算額を上回っているため、より適切な執行に努められたい。</p>
<p>総合評価</p>	<p>ウォーキングの拠点として広まりつつあり、ウォーキングの施設利用者から高い評価を得ている。また、研修室の定期的な利用もあり、地元を中心にコミュニティ施設として定着している。事業では、みとろフルーツパーク等の近隣施設と連携した収穫体験学習等を行っている他、植物観察会、写真展等を行い、施設を広く知ってもらい、より多くの人が利用する施設となるべく努力していることは評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立日岡山体育館
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	81,784	123,983	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止及び利用制限
競技場稼働率(%)	79	84.3	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止及び利用制限

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	77,375,859	79,976,938	大会等の中止
(うち指定管理料)	53,897,409	55,008,506	
(うち利用料金)	13,013,065	16,997,310	大会等の中止
(うちその他)	10,465,385	7,971,122	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	76,726,938	79,590,839	

3 自己評価

自己評価コメント	施設全体の受付業務を一括集中することにより、全ての出来事に対して、臨機応変な対応で総合的な管理を行うことができた。また、安全にも配慮して運営できた。
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。利用者のニーズに応じて安全で快適な施設運営ができている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数、利用料金収入とも昨年度を下回っている。今後の利用者数増の対策について期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業、自主事業とも目標値を下回った。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。自主事業については、「キッズチアダンス」の参加者数が目標値を上回り好評であった。他の事業についても、引き続き参加者の獲得に努められたい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、貸館による利用料金収入、その他が約3割で、指定管理料以外での収入も概ね計画どおり確保できている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。また、市民スポーツの拠点として定着しており、市民スポーツの環境づくりに寄与している。自主事業についても利用者のニーズを把握し、「ロゲイニング」などの新規事業を展開することで多くの参加者を集めていることは評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立武道館
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	26,331	35,814	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止
武道場稼働率(%)	44	59.4	定期利用の減少

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	13,468,020	20,372,332	大会や定期利用の減少
(うち指定管理料)	9,119,499	9,417,300	
(うち利用料金)	2,182,590	2,728,070	大会や定期利用の減少
(うちその他)	2,165,931	8,226,962	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	13,914,928	20,374,298	

3 自己評価

自己評価コメント	施設全体の受付業務、利用者への接客、清掃業務、メンテナンスなど総合的な運営管理を行うことができた。
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。利用者のニーズに応じて安全で快適な施設運営ができています。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数、利用料金収入ともに、年間を通して前年度実績を下回っている。今後の利用者数増の対策について期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業、自主事業とも目標値を下回った。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。自主事業については、「短期こども教室」の参加者数が目標値を上回り、好評であった。他の事業についても、引き続き参加者の獲得に努められたい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、貸館による利用料金収入、その他が3割程度で、指定管理料以外での収入もおおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開を行っている。また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。自主事業については、目標値を達成するため、事業の見直し、新規事業の展開に期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	日岡山公園グラウンド
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	48,947	50,712	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止
稼働率(%)	79.1	87.2	各協会の利用減少

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	8,861,970	7,892,108	
(うち指定管理料)	0	3,395,016	
(うち利用料金)	7,123,970	3,294,900	
(うちその他)	1,738,000	1,202,192	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	8,685,759	7,684,180	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け、実施するはずであった各イベントが中止となったが、サッカースクールは参加者数が減少することなく年間通じて安定した集客ができた。感染対策のため、指導者はマスク着用、ビブスの貸し借りは禁止、対人でのプレーを極力減らす、などの対策を行った。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。また、スポーツ関連企業の経験を生かしたサッカースクールは多くの参加者を集め、児童の競技能力向上に寄与している。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>人工芝張り替え修繕実施のため休場していた期間があること等を考慮すると、利用者数、利用料金収入ともに、一定の水準で推移しており、各競技の協会利用により安定した利用を確保している。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業のサッカースクールについては、参加者に好評であり、目標値を上回ることができた。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な清掃・植栽に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費ともにほぼ予算どおりに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>指定管理料はないが、利用料金収入が全体の8割強となり、収入はおおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。また、競技団体と連携をとり、高い稼働率を維持することができている。自主事業については、安定して参加者を確保し、目標値も上回っているため評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	日岡山公園第1テニスコート
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	15,434	16,357	
稼働率(%)	56.9	49.3	コロナ禍において、屋外かつ個人利用ができるテニスの需要が増加

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	7,748,135	6,850,428	
(うち指定管理料)	2,343,200	0	
(うち利用料金)	4,736,900	6,496,150	
(うちその他)	668,035	354,278	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	6,402,100	6,269,804	

3 自己評価

自己評価コメント	新型コロナウイルス感染症の影響で学校部活動が軒並み中止となったが、屋外施設の需要が高まりつつあり、年度の後半は多くの利用者が使用した。
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、利用者数はほぼ前年度並みとなり、また、稼働率は目標値を上回った。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業のテニススクールについては、参加者に好評であり、目標値を上回ることができた。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費ともに、必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、貸館による利用料金収入、その他が7割弱で、指定管理料以外での収入もおおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。また、競技団体と連携をとり、稼働率を維持できている。自主事業については、安定して参加者を確保し、目標値も上回っているため評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	日岡山公園第2テニスコート
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	5,272	6,949	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止
稼働率(%)	22.6	22.9	

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	3,919,515	3,781,910	指定管理料によるもの
(うち指定管理料)	2,500,037	2,160,492	
(うち利用料金)	963,300	1,531,885	
(うちその他)	456,178	89,533	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	3,588,321	3,251,464	

3 自己評価

自己評価コメント	冬季期間はグラウンド不良で使用できないことが多いが、整備に注力したため、利用者数は増加傾向にある。
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。指定管理者が定める基準により利用料金を引き下げることで、より多くの利用者が気軽に利用できる環境を整えている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数は昨年度及び目標値を下回ったが、稼働率は競技団体との連携もあり、目標値を上回った。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業、指定事業とも目標値を下回ったものの、自主事業のテニススクールについては好評のため、今後の事業展開に期待したい。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費ともに、必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、貸館による利用料金収入、その他が4割弱で、指定管理料以外での収入もおおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行い、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。また、競技団体と連携をとり、稼働率を維持できている。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	日岡山公園野球場
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	10,730	14,611	新型コロナウイルス感染症の影響による大会等の中止
稼働率(%)	39.1	45.5	新型コロナウイルス感染症の影響による定例利用の中止

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	22,011,483	22,216,872	
(うち指定管理料)	17,799,754	18,017,729	
(うち利用料金)	2,442,950	2,494,910	大会等の中止
(うちその他)	1,768,779	1,704,233	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	21,236,478	21,178,158	

3 自己評価

自己評価コメント	利用者からの意見をもとに備品の選定、購入を行い、利用者満足度向上を図った。
----------	---------------------------------------

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>日岡山公園内の7施設一括での指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置等、繁忙・閑散期等状況に応じた効率的な運営を行っている。専門的な知識と技術を生かし、施設管理を行っている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり目標値に達していないが、稼働率については目標値を上回っており評価できる。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>指定事業、自主事業とも目標値を下回った。自主事業のヘキサスロンは、昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、今年度は十分な感染症対策を実施し開催できた。今後の事業展開に期待したい。指定事業については、昨年度に続いて実施した、親子で7施設を回り、各テーマをクリアしてスタンプを集める「親子スポーツスタンプラリー」は、日岡山エリア全体で連携した事業であり、各施設の認知度を上げる新しい取り組みとして評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な清掃・植栽に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費ともにほぼ予算どおりに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入全体としては、貸館による利用料金収入、その他が2割程度で、指定管理料以外での収入もほぼ計画通り確保できている。支出については、定期的な清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行っている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。また、競技団体と連携をとり、高い稼働率を維持することができている。自主事業については、目標値は下回ったものの、安定して参加者を確保できており評価できる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	日岡山市民プール
指定管理者	ミズノグループ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	0	22,879	令和2年度全日程中止のため
利用料金(円)	0	9,441,300	令和2年度全日程中止のため

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	3,795,000	10,227,624	休業
(うち指定管理料)	0	0	
(うち利用料金)	0	9,441,300	
(うちその他)	3,795,000	786,324	感染症対策委託費等
支出金額(円)	8,121,484	12,581,571	

3 自己評価

自己評価コメント	休業であるが、設備点検と修繕を実施。
----------	--------------------

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の運営に期待したい。
利用状況に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の利用促進に期待したい。
自主（指定）事業に対する評価	令和2年度については新型コロナウイルス感染症の影響により全期間休業した。感染症の推移にはよるが、今後の事業展開に期待したい。
施設維持に対する評価	定期的な清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕費、備品購入費共に必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。
収支状況に対する評価	利用料金収入は、全期間休業のため無かった。定期的な清掃・点検の実施、また、必要な修繕・備品購入を行い、予算の範囲内で適切に執行できている。
総合評価	新型コロナウイルス感染症による影響をうけ、全期間休業とはなったが、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立志方体育館
指定管理者	特定非営利活動法人加古川総合スポーツクラブ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	23,188	27,202	緊急事態宣言による休館期間があったため

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	10,475,417	9,638,879	
(うち指定管理料)	5,736,881	5,573,424	
(うち利用料金)	2,987,610	3,729,305	緊急事態宣言による休館
(うちその他)	1,750,926	336,150	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	9,609,315	8,969,628	

3 自己評価

自己評価コメント	利用者から要望されていた暑さ対策として、大型扇風機を追加購入することに加え、スポットクーラーを導入した。
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>志方東公園テニスコートと一括で指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。また、アンケート等に基づき、利用者のニーズに応えた運営を心がけており、指定管理者の特性を生かして、スポーツの普及に寄与している。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受け利用者数は目標値を下回ったが、主設備である競技場の稼働率は目標値を上回った。今後も利用者のニーズを把握して事業展開を行い、利用者数・利用率・稼働率を増加させる工夫をし、施設の有効活用に努められることを期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業であるシェイプアップ教室は、参加者数の目標値を下回ってはいるが、年間を通して参加者数が安定しており、利用者から高評価を得ている。また、地域感謝運動会は、地域との交流を深め施設の存在をPRできる良い機会となっている。今後も新規利用者獲得のため新たな事業の展開に期待する。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入としては、指定管理料以外に、貸館による利用料金収入が約3割を占めているが、ほぼ計画通り確保できている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行っており、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができている。地元に着目した施設運営ができおり、市北部のスポーツの場として親しまれている。積極的に自主事業に取り組み、シェイプアップ教室、卓球教室など独自の事業を行い、好評を得ている。今後もより一層、利用者ニーズに沿った事業を期待する。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	志方東公園テニスコート
指定管理者	特定非営利活動法人加古川総合スポーツクラブ
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	6,901	7,288	緊急事態宣言による休場期間があったため

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	6,990,189	7,035,586	
(うち指定管理料)	4,110,381	3,685,771	
(うち利用料金)	2,415,300	3,152,655	
(うちその他)	464,508	197,160	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	6,409,139	6,301,328	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>囲障(テニスコート周りのフェンス等)のために植えてあるカイヅカイブキが成長しすぎたので、順に枝を落として風通しを確保し、利用者に気持ちよく利用してもらえるよう改善した。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>志方体育館との一括で指定管理を受けており、施設をまたいだスタッフの配置など、繁忙・閑散期など状況に応じた効率的な運営を行っている。また、親しみやすい施設として多くのリピーターに親しまれている。指定管理者の特性を生かしてスポーツの普及に寄与している。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響がありながらも、利用者数及び稼働率は目標値を上回っており、リピーターをしっかりと確保している。今後も利用者のニーズを把握して事業展開を行い、利用者数、利用率、稼働率を増加させる工夫をし、施設の有効活用に努められることを期待したい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>自主事業であるテニス教室が好評であり、参加者数も目標値を達成している。利用者から高評価を得ている事業であるので、今後も当事業を継続されたい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>定期的な清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。また、修繕料・備品購入費ともに必要分を執行しており、適切な維持管理がなされている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>収入としては、貸施設による利用料金収入が約4割を占めており、利用状況に左右される面が大きいですが、運営努力の結果おおむね計画通り確保できている。支出については、定期的な館内清掃・点検の実施、自主事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行っており、適切に執行できている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症による影響を受けながらも、基本協定書、事業計画書に基づき管理運営等について、良好に遂行することができた。自主事業のテニス教室は、初心者教室など利用者に親しみやすい事業に取り組み、利用者数の目標値を上回ったことは評価できる。今後は、施設の認知度向上のための事業を展開し、更に多くの人に利用される施設となることを期待する。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立総合体育館及び加古川運動公園陸上競技場
指定管理者	株式会社加古川運動公園市民スポーツサービス
指定期間	平成17年12月2日から令和7年3月31日まで
施設所管課	市民協働部 スポーツ・文化課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
総合体育館 施設使用者数(人)	62,196	129,518	令和2年度は第1～4四半期を通じ新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策による施設の利用禁止等により、予定された大会が中止及び縮小された事等が主な要因となった。
陸上競技場 施設使用者数(人)	48,608	119,976	同上

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	382,217,845	381,671,999	
(うち割賦売上高)	171,797,480	171,797,480	
(うち管理・運營業務料)	210,420,365	209,874,519	消費者物価指数変動による増加額
支出金額(円)	376,957,665	376,477,224	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>以下の活動を行った。</p> <p>1. 運営に関する事項</p> <p>① バレーボールによる展開</p> <p>みるスポーツ： Vリーグ加古川大会をVリーグ機構新型コロナウイルス感染症防止対策の徹底を図り開催した。今回対策として全て指定席450人に絞った。スタッフ役員は2週間前から健康チェックシートの提出と、会場内を選手、スタッフ、来場者の3つのゾーン分けの徹底を図って2日間開催した。</p> <p>するスポーツ： バレーボール教室(JTマーベラス)については、新型コロナウイルス感染症防止の為に中止したが、JTマーベラスのサイン入りTシャツを市内中学3年生に進呈した。</p>
----------	--

	<p>ささえるスポーツ： 総合体育館杯ジュニアバレーボール大会開催による競技人口の底辺拡大については、新型コロナウイルス感染症防止対策の為に中止した。</p> <p>② 世代間の交流活動</p> <p>カローリング教室を開講して普及活動を行い、その成果として、各地(岡山・徳島・大阪等)からの参加者を交えて、第15回大会を予定したが、新型コロナウイルス感染症防止の為に中止した。</p> <p>2. 維持管理に関する事項</p> <p>清掃に関しては、気持ちよく使用できる清潔な環境を維持するために、充分気を配り、「いつもきれいな施設である」と使用者に評価していただいている。今後もこの評価を維持できるようにする。</p> <p>設備については、体育館・競技場とも、水回りを中心に経年劣化による不具合が発生しつつあるので引き続き、予防保全の観点から早期発見・早期修理を心がけていく。</p>
--	---

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	PFI 事業の基本方針である「するスポーツ、みるスポーツ、ささえるスポーツ」の拠点となっており、様々なスポーツで重要な施設として広報することができている。また、アンケートの実施や有識者等による活性化委員会の開催により、サービスの向上に努めている。
利用状況に対する評価	利用者数について、総合体育館・陸上競技場ともに、コロナウイルス感染症拡大による利用控えの影響もあり、前年度を下回る実績となった。
自主（指定）事業に対する評価	PFI 事業については、市主催スポーツ教室、自主活性化事業等の各教室を実施し、市民スポーツへの関心を高め施設の活性化に寄与した。
施設維持に対する評価	定期的な館内清掃・植栽、警備に係る各種定期点検及び維持管理がなされている。
収支状況に対する評価	収入については市からの設計・建設費委託料が4割強、維持管理・運営費委託料が5割強の比率となっている。支出は、定期的な館内清掃・点検の実施、事業の展開、また、必要な修繕・備品購入を行った。
総合評価	新型コロナウイルス感染症による影響をうけながらも、PFI 事業要求水準書（一次、二次）に基づく提案書、事業計画書に基づいて、管理運営を確実に実施している。総合体育館においては、活性化事業として様々な教室を実施し、市民の健康づくりに大きく寄与している。また、無料開放している市民クラブルームをはじめ、近隣住民を中心にコミュニティ施設として定着している。陸上競技場においては陸上競技教室を実施し、児童の競技能力向上に寄与している。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立勤労会館
指定管理者	一般社団法人 加古川労働者福祉協議会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日
施設所管課	産業経済部 産業振興課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	34,914	65,303	新型コロナウイルス感染症の影響による休館及び利用者の減
利用件数(件)	2,227	2,727	同上

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	20,114,161	19,476,899	
(うち指定管理料)	17,197,411	16,453,093	
(うち利用料金)	2,333,290	3,023,785	新型コロナウイルス感染症の影響による休館及び利用者の減
(うちその他)	583,460	21	新型コロナウイルス感染症防止対策に係る協力金の増
支出金額(円)	19,503,542	19,425,076	委託料の増

3 自己評価

自己評価コメント	<p>施設の老朽化により修繕箇所が増えているが、施設所管課と協議しながら、優先度の高いものから速やかに修繕を実施した。</p> <p>貸館業務については、大きなトラブルもなく、適切に管理運営を行うことができた。</p> <p>また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による休館や利用の自粛により、年間の利用件数や利用者数が目標値を大きく下回る結果となったが、感染対策を徹底するなど、利用者が安全に施設を利用できるよう努めることができた。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	基本協定書等に基づき、円滑に施設の運営が行われている。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う対応についても、速やかにかつトラブルなく対応することができている。
利用状況に対する評価	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、施設の利用休止や人数制限を行ったため、利用件数、利用人数ともに目標値を下回った。コロナ禍において、感染防止対策を実施しながら、一定の利用者数を確保し、安全に会館の運営することができたことは評価できる。
自主（指定）事業に対する評価	勤労者の就労支援を目的とし、スキルアップにつながる各種事業を実施した。指定事業については、履歴書の書き方や面接の受け方について個別に指導を行う「就職活動個別指導」が好評であり、就職活動中の20代の若者にも多く利用された。
施設維持に対する評価	定例的な施設の点検及び維持管理が適正に行われている。また、消毒等の感染対策も確実に実施されている。 このほか、施設が老朽化している中で、予算の範囲内で、経費を抑えながら修繕ができている。
収支状況に対する評価	光熱水費の経費節減に取り組み、指定管理料の一部が返還された。
総合評価	適切に運営・管理されている。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立地域産業振興センター
指定管理者	地域産業振興センター運営協議会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	産業経済部 産業振興課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	6,175	7,551	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため貸館休止(4/1～5/22)を実施したため

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	6,327,992	6,069,481	
(うち指定管理料)	6,327,442	6,069,441	
(うち利用料金)	—	—	
支出金額(円)	6,327,992	6,069,481	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>利用者に対してアンケート調査を実施し、快適に施設を利用してもらえるように対処している。設備点検や簡易な修繕を行い、地域に開かれた施設として適切に管理運営している。</p> <p>感染症対策として、利用前後の検温、消毒、換気を徹底し、安心・安全に施設を利用してもらえるよう対策を行っている。</p>
----------	---

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>施設の管理運営業務においては、事業計画通り実施されている。利用者アンケートによる施設利用の満足度は79.6%、中でも窓口の対応に関する満足度95.9%、清掃・美観は89.8%と評価が高く、利用者等の意見を把握し、管理運営に反映されていると評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>利用者数については、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため貸館休止としたため昨年度より減っているものの、適切な利用応対を行っている。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>適切な感染症対策を講じながら、みどり喫茶事業を運営することで、地域住民のコミュニティ形成及び当該センターの利用促進が図られている。靴下の購入希望者があれば、販売業者へ取り次ぐなど、地場産業の販売促進に努めている。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>清掃業務については業者委託により適切に実施しているほか、事務員でも掃除を行っている。</p> <p>修繕関係への意見・要望については、緊急性のあるものから順次計画的に対応している。</p> <p>こまめな消灯や電源のON/OFF等を徹底し、省エネの取組も積極的に進めている。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>不要な支出は認められず、適正に経理処理されている。</p> <p>コピー用紙の裏面利用や古封筒の再利用など事務用品の経費削減を徹底しており、光熱水費の返還も行っている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止のための適切な対策を行い、適正に運営・管理されている。地域産業の振興と地域住民の生活文化向上である施設の目的にそった管理運営が行われている。</p> <p>経費削減についても、細部に渡り努力が認められる。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立しろやま農業研修センター
指定管理者	しろやま農業研修センター管理運営協議会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	産業経済部 農林水産課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用件数(件)	826	1,141	新型コロナウイルス感染症の影響による貸館休止及び時間短縮のため減
利用者数(人)	9,799	18,617	同上

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	6,558,422	6,315,128	
(うち指定管理料)	6,258,400	6,315,108	
(うち利用料金)	0	0	
(うちその他)	300,022	20	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	6,083,241	6,258,703	同上

3 自己評価

自己評価コメント	運営管理については適切に実施できたと自負している。
----------	---------------------------

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>全体の収支は黒字となっており、利用者満足度調査に関するアンケート実施においてはおおむね良好な結果を得ている。特にコメントでは、「清潔できれいに管理されている」、「事務員が親切」といった意見が多く、良好に運営されている。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>昨年度と比較し、利用件数、利用人数ともに減少したが、新型コロナウイルス感染症の拡大により貸館休止及び時間短縮となった影響のため、やむを得ないものとする。また、令和3年度に向けて自主事業のPRを積極的に行うなど、利用件数増加のための取り組みは評価できる。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>志方東地区の最大の農業イベント、コスモス祭の中央案内所等としても活用し、施設のPR効果も大きく評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>利用者アンケート結果において、「清潔できれいに管理されている」とのコメントが複数あり、管理者自ら施設を大切に扱っている。 節電、節水等の取り組みについては張り紙等による啓発により大部分の利用者に浸透しているように思われる。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>光熱水費についても余剰金が発生し、市に返金する結果となり評価できる。 経費削減の取り組みについては、特に電気・上水道関係では以前からの取り組み（利用にあたってのお願い等）が利用者に浸透し、協力が得られている。</p>
<p>総合評価</p>	<p>おおむね適切に運営・管理されている。地域密着型の施設であるので、今後も施設の認知度向上や利用者のニーズに沿った事業展開を期待したい。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立農村環境改善センター
指定管理者	加古川市立農村環境改善センター運営協議会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	産業経済部 農林水産課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(件)	1,340	1,581	新型コロナウイルス感染症の影響による貸館休止及び時間短縮のため減
利用者数(人)	17,488	24,257	同上

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	6,671,180	6,427,580	
(うち指定管理料)	6,196,261	6,241,965	
(うち利用料金)	0	0	
(うちその他)	474,919	185,615	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	6,668,699	6,409,550	同上

3 自己評価

自己評価コメント	指定管理経費内で運営、管理を適切に行っている。
----------	-------------------------

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	地元町内会が主体となった指定管理者であり、地域に密着した運営を実施しており、利用者から特に苦情もなく適正に運営管理を行っている。
利用状況に対する評価	昨年度と比較し、利用件数、利用人数ともに減少したが、新型コロナウイルス感染症の拡大により貸館休止及び時間短縮となった影響のため、やむを得ないものとする。また、営利利用件数の好調により、使用料収入については前年を上回っている点は評価できる。
自主（指定）事業に対する評価	新型コロナウイルス感染症の拡大の影響で、事業数は減となったが、感染症対策の徹底等の工夫をしながら5事業を実施しているため、評価できる。
施設維持に対する評価	修繕については、部品を購入して直に修繕するなど対応も早く、また経費の削減にも貢献している。
収支状況に対する評価	会計全体の収支決算は黒字であり、経理状況については、適正に処理されている。また、光熱水費についても余剰金が発生し、市に返金する結果となり評価できる。
総合評価	適切に運営・管理されている。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市見土呂フルーツパーク
指定管理者	農事組合法人みとろ生産組合
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	産業経済部 農林水産課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
クリスタルアーチ 入館者数(人)	95,785	117,572	新型コロナウイルス感染症の影響による休園のため減
バーベキュー 利用件数(件)	602	640	同上

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	43,577,817	43,537,543	
(うち指定管理料)	40,830,733	41,046,289	
(うち利用料金)	1,155,900	0	バーベキューブースに利用料金制を導入
(うちその他)	1,591,184	2,491,254	バーベキューブース利用料が減・感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	40,436,714	42,805,494	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、来場者の多い4月から5月にかけて44日間休園になったことが影響し、来場者数が大きく減少したが、鳥獣害対策として園全体にフェンスや防鳥ネットを設置し、細やかな防護で農作物被害の減少に努めた。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ実施した収穫体験等では、多くの親子に楽しんでもらえ、農業公園本来の目的を達したと自負している。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>利用者アンケートの実施や利用者の声を収集するため意見箱など、サービス向上につなげようとする姿勢を維持している。また、イベント時には開催場所の案内板を設置し、分かりやすくするなど、利用者が気持ちよく利用してもらうための配慮が随所に表れている。</p> <p>バーベキューブース利用者には、手ぶらでも利用できるよう食材の申込みに対応している。そして、地域ブランドである加古川和牛も選択できる等、地場産業のPRと振興に貢献している。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>昨年度と比較し、新型コロナウイルス感染症の影響により来場者数は減少しているが、SNS等による情報の更新、積極的なマスメディアの取材受入れ等、利用者数の増加に努めている点を評価している。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>喫茶では果樹園やフルーツパークのフルーツを使用したメニューを加え、PRに尽力している。また、黒字での収支であり、評価できる。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>修繕に対しては早急に行動し、修繕ができるまでの間の利用者等への安全対策も適宜講じている。</p> <p>広大な敷地ではあるが手入れがよく行き届いている。利用者にはゴミの持ち帰りを周知し、ゴミ箱は一切置かない等徹底している。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>自主事業を含む会計全体の収支決算、委託分の収支決算とともに黒字である。また、電気使用量及び水道使用量の節約を実施し、光熱水費については不用額（3,536,267円）が発生し、市へ返金している点は評価できる。</p>
<p>総合評価</p>	<p>おおむね適正に管理運営が実施されている。</p>

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市総合福祉会館
指定管理者	社会福祉法人 加古川市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月1日から令和7年3月31日まで
施設所管課	福祉部 高齢者・地域福祉課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用件数(件)	2,291	2,532	緊急事態宣言により休館になったり部屋の定員が制限されたりしたため、件数・人数とも減少した。
利用人数(人)	30,984	55,392	

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	35,278,600	30,119,050	
(うち指定管理料)	32,707,000	30,119,000	
(うち利用料金)	1,769,600	0	
(うちその他)	802,000	0	感染症対策委託費等含む
支出金額(円)	35,671,881	33,839,409	

3 自己評価

自己評価コメント	市民の利用しやすい施設、求められる施設機能など、あらゆる機会を通じ意見を取り入れながら、管理運営を行うように努めている。今後も、市民の意見を反映した事業の拡大に努めていく。
----------	--

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	利用者への意見聴取やアンケートの実施により、施設の利便性やサービスの向上に努めている。
利用状況に対する評価	緊急事態宣言発令のため令和2年4月9日から5月10日は休館、5月11日から24日までは市役所のサテライトオフィスとなったため、利用が大幅に減った。また昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響により、年間を通し、キャンセルが多かった。
自主（指定）事業に対する評価	福祉に関する相談への幅広い対応、各種講座の案内や情報の収集・提供を積極的に行い、施設利用者の増加や市民の福祉意識の高揚に努めている。
施設維持に対する評価	定期的な点検や清掃、警備、管理運転業務等の実施により、適切な維持管理が行われている。
収支状況に対する評価	照明や空調の適正な管理に加え、各種事業における経費削減に取り組んでいるが、収支は、指定管理料を上回る支出となっている。
総合評価	社会福祉協議会の各種福祉事業と相まって、民生委員・児童委員を含め地域住民、ボランティア団体のほか、各種社会福祉団体等とのきめ細かいネットワークを活用し、地域福祉の中核施設として、活発な利用が図られており、指定管理業務の遂行はおおむね良好。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立つつじ園
指定管理者	社会福祉法人 博由社
指定期間	平成30年4月1日から令和5年3月31日まで
施設所管課	福祉部 障がい者支援課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数 (人)	10,144	10,578	・稼働率 83.1%へ減少 (R1年度：85.7%)
1日平均 (人)	41.6	42.8	・新型コロナウイルス感染症の影響 ・利用者の死亡退所、長期入院(各1名)

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額 (円)	212,791,605	214,969,301	稼働率 85%→83.1%へ減少
(うち指定管理料)	49,300,000	49,300,000	
(うち利用料金)	159,698,409	160,361,809	稼働率 85%→83.1%へ減少
(うちその他収入)	3,793,196	5,307,492	感染症対策委託費等含む
支出金額 (円)	196,776,125	207,852,115	

3 自己評価

自己評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスへの感染予防対策を行いながら利用者家族の要望に応え営業を継続することができた。 ・ 重度・強度行動障害を有する利用者に対して、「人権尊重」と「自己実現」を意識し、専門性の高い支援の提供に努めた。
----------	---

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	新たな強度行動障害支援者養成研修修了者も増加し、より専門性の高い支援を利用者へ提供することに努めている。
利用状況に対する評価	契約者数の減少が影響し、昨年度と比較し利用率は下がったが、一定水準を維持している。 利用率 R2：83.1%、R1：85.7%、H30: 88.5%
自主（指定）事業に対する評価	令和2年12月から自主事業を再開しており、今後も事業を継続する体制を確保していく必要がある。
施設維持に対する評価	指定管理者負担となる修繕については適切に実施しており、利用者が快適に利用できるよう施設を維持、管理している。 また、施設の長寿命化のため市による大規模修繕を実施した。
収支状況に対する評価	職員減による給与等の減少や経費節減によって、単年度で約1,600万円の黒字となった。
総合評価	職員体制を確保しながら、利用者への適切なサービスの提供に努めており、虐待防止に関する取り組みも継続している。また、自主事業（日中一時事業）も12月に再開となり、体制を継続していきたい。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川夜間急病センター
指定管理者	公益財団法人東播臨海救急医療協会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	健康医療部 地域医療課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
受診者数(人)	3,617	10,021	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるため
後送者数(人)	260	412	152人減

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	105,755,394	113,367,610	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い受診者数が減となり、医薬材料費の支出が減ったため。
（うち指定管理料）	105,755,394	113,367,610	
（うち利用料金）	0	0	
（うちその他）	0	0	
支出金額(円)	105,755,394	113,367,610	

3 自己評価

自己評価コメント	加古川夜間急病センターの診療業務において、利用者サービスの質の低下を招くことなく管理運営業務を適正に実施。
----------	---

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	施設の管理運営については、基本協定書、仕様書、年度協定書及び事業計画書に基づき適正に実施している。また、医師不足が問題となる中、安定した診療体制を維持するために医師の確保に努め、利用者からの意見や要望にも誠実に対応している。
利用状況に対する評価	年中無休で診療を実施できている。
自主（指定）事業に対する評価	実施する自主事業なし。
施設維持に対する評価	定期点検や軽微な修繕を行い、施設の維持に努めている。
収支状況に対する評価	不必要な物品の購入を控え、適切な在庫管理を行っている。また、物品購入の際は見積もり合わせを実施し、経費削減に努めている。
総合評価	夜間帯において救急医療を必要とする者に対し、年中無休で初期診療を実施する安定した体制が確保できている。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立別府公民館
指定管理者	別府公民館管理運営委員会
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設所管課	教育指導部 社会教育課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等									
利用者数(人)	39,913	77,599	前年度より37,686人の減(新型コロナウイルス感染症による休館、市主催事業中止のため) 青少年△3,186人、成人△3,671人 高齢者△23,234人、その他△7,595人									
利用件数(件)	3,249	4,743	全年度より1,494件の減(新型コロナウイルス感染症による休館、市主催事業中止のため) 青少年△164件、成人△228件 高齢者△913件、その他△189件									
平均稼働率(%) (屋外除く)	23.3	38.1	行事の中止、公民館の利用休止などや感染拡大防止による使用控えが著しい状態となった。 前年度より14.8ポイントの減 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>2年度</td> <td>元年度</td> </tr> <tr> <td>件数合計</td> <td>2,546</td> <td>4,997</td> </tr> <tr> <td>可能数合計</td> <td>10,906</td> <td>13,118</td> </tr> </table>		2年度	元年度	件数合計	2,546	4,997	可能数合計	10,906	13,118
	2年度	元年度										
件数合計	2,546	4,997										
可能数合計	10,906	13,118										

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	26,372,278	23,504,352	
(うち指定管理料)	24,560,000	22,472,000	
(繰越金・雑入)	1,812,278	1,032,352	繰越金の増
支出金額(円)	22,124,993	21,782,614	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>様々な地域行事の課題に対し、別府地域におけるコミュニティづくりの拠点施設としての役割を積極的に果たしていると考えている。</p> <p>今後も利用者の声を参考に、地域の意向や要望を今まで以上に取り入れた運営を行うとともに、新たに尽力する取組として、地域のコミュニティリーダーを育成する公民館運営を推進していきたい。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

運営（サービス）に対する評価	施設の管理運営業務においては、聞き取り等により利用者のニーズに応じた管理運営がおおむね良好に行われていることは高く評価できる。
利用状況に対する評価	新型コロナウイルス感染症の影響もあるが利用者数及び利用件数が減少している。地域住民のニーズを反映した事業展開や創意工夫により、利用者とともに地域交流拠点としての公民館運営を引き続き推進してほしい。
自主（指定）事業に対する評価	指定事業、自主事業ともにおおむね昨年度と同等の事業を実施予定であったが、大幅な休止等で、前年の半分程度になった。受講者ニーズに合わせたプログラム等をさらに検討してもらいたい。
施設維持に対する評価	仕様書に基づき適正に行われているため良好と評価する。 節電及び節水については、今後も継続をお願いしたい。 予算内で老朽化による修理等は順次実施している。
収支状況に対する評価	予算の範囲内で適正に執行している。
総合評価	今後も地域住民の多様なニーズにこたえ、さらに幅広い利用促進を図ることで、良好かつ効率的な管理運営業務の実施を期待している。

指定管理業務の評価結果について

(評価対象年度：令和2年度)

施設名	加古川市立尾上公民館
指定管理者	尾上公民館運営管理委員会
指定期間	平成30年4月1日から令和3年3月31日まで
施設所管課	教育指導部 社会教育課

1 利用状況

指標	当年度実績	前年度実績	増減理由等
利用者数(人)	37,049	83,233	前年度より46,184人減 ※使用区分による増減の内訳 青少年△2,877人、成人△3,674人 高齢者△18,214人、その他△21,419人
利用件数(件)	2,696	4,413	前年度より1,717件の減 ※使用区分による増減の内訳 青少年△96件、成人△225件 高齢者△713件、その他△683件
平均稼働率(%) (屋外除く)	19.23	28.57	前年度より9.34ポイントの減 元年度 2年度 件数合計 4,413 1,899 可能数合計 15,444 14,022

2 収支の状況

科目	当年度実績	前年度実績	増減理由等
収入金額(円)	29,915,650	27,681,301	
(うち指定管理料)	22,819,000	20,899,000	
(繰越金・雑入)	7,096,650	6,782,301	
支出金額(円)	21,871,444	20,663,909	

3 自己評価

自己評価コメント	<p>指定管理を受託して5年が経過し、町内会をはじめとした地域の方々の協力を得る中で、一応の成果が得られたものと考えている。</p> <p>会計面にあつては、経営面での努力により、十分な対応ができる安定的な運営ができた。</p> <p>事業面においては、指定管理によるメリットである地域ニーズに対する柔軟的な対応により、多様な自主事業を実施し、地域の生涯学習施設としての役割が果たせたものと考えている。ただし、地域活動の拠点としての役割については、既存の地域団体の弱体化等もあり、今後とも町内会連合会をはじめとした地域の各種団体等との連携を深める中で、さらなる取り組みの必要性を実感している。</p>
----------	--

4 施設所管課評価

<p>運営（サービス）に対する評価</p>	<p>施設の管理運営事業においては、運営推進委員会やアンケート等により利用者のニーズに応じた管理運営がおおむね良好に行われていることは高く評価できる。</p>
<p>利用状況に対する評価</p>	<p>令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数及び利用件数が減少している。引き続き感染症対策が必要であるが、柔軟な対応により、地域交流拠点としての公民館運営を推進してほしい。</p>
<p>自主（指定）事業に対する評価</p>	<p>地域住民のニーズに合わせ新たな事業を実施するなど、高く評価できる。特に本市が現在進めている「ICT（情報通信技術）を活用したまちづくり」にも関連する「初心者スマートフォン講座」は利用者の関心も高い。今後も引き続きニーズ把握に努め、社会の要請も精査したうえで、新たなプログラムを検討してもらいたい。</p>
<p>施設維持に対する評価</p>	<p>施設の状態を適宜把握し、必要な修繕を実施しているため、良好と評価する。今後も公民館利用者や地域住民と協働した施設管理を継続してもらいたい。</p>
<p>収支状況に対する評価</p>	<p>予算の範囲内で適正に執行している。また、節電や印刷時に裏紙を使用するなど、経費削減に対する努力は高く評価できる。 令和2年度に実施した指定管理者選定評価委員会の評価にもあるように繰越金の使途・運用については十分に協議を進めたい。</p>
<p>総合評価</p>	<p>今後についても、地域住民の多様なニーズに応えさらに幅広い利用促進を図ることで、良好かつ効率的な管理運営業務の実施を期待している。</p>